若手の台頭がシリーズを盛り上げる!!

賞金女王シリーズ戦

賞　金13位以下（42名）で争われるシリーズ戦は、グレード的には一般戦だが、女子の実力選手を集めたシリーズであるだけに、女子王座決定戦に近いメンバー構成になることは間違いない。ただし、上位12名がいないことで混戦も予想される。左表は10月中旬現在、賞金女王シリーズに選出される可能性が高い選手。注目したいのは、若手の台頭が著しくなってきたことだ。特に100期以降の若手の活躍が女子戦で目覚しくなってきているのは見逃せない。中堅からベテラン勢の強さが目立っていた昨今、ようやく女子選手の世代交代となりそうな気配だ。

上位陣では100期の平高奈菜や鎌倉涼を筆頭に遠藤エミ、樋口由加里らターンのレベルが元々高かった選手のさらなる成長が顕著。また、川野芽唯を中心に冬場になると調子を上げてくるのが福岡勢、こちらも見逃せないところだろう。何故か気温が下がると調整が合ってくるのだとか。穴党には人気薄の福岡勢に注目してほしい。

とはいうものの、開催が行われるのはイン最強水面で内コース主体の大村だ。序盤はともかく、後半になるにつれてベテランの調整が合ってくれば、外の若手が苦しくなることも予想される。若手の勢いを買うか、ベテランの調整力を取るか、そのあたりの兼ね合いが舟券のキーポイントになってくるだろう。

（左）落合直子、（右）鎌倉涼の若手大阪勢

コース不問で攻める池田浩美も怖い伏兵

賞金女王シリーズ戦出場可能性の高い選手

順位	登番	選手	登録	勝率	1着	優出	優勝	ST
16	3993	永井　聖美	愛知	6.01	48	6	0	0.18
17	3580	水口　由紀	京都	6.00	40	5	1	0.17
18	4456	鎌倉　　涼	大阪	6.64	51	6	1	0.18
19	4289	落合　直子	大阪	6.11	42	4	1	0.16
20	3357	福島　陽子	岡山	5.29	30	2	0	0.22
21	4450	平高　奈菜	愛媛	6.44	48	6	3	0.20
22	3280	垣内　清美	三重	5.83	49	2	0	0.18
23	4190	長嶋　万記	静岡	6.61	51	5	2	0.16
24	3289	高橋　淳美	大阪	6.09	41	3	0	0.22
25	3674	岸　　恵子	徳島	5.58	43	5	0	0.17
26	4014	片岡　恵里	山口	5.62	37	3	1	0.18
27	3470	新田　芳美	徳島	6.32	50	3	1	0.16
28	4482	守屋　美穂	岡山	5.74	39	2	0	0.19
29	3894	池田　明美	静岡	5.68	41	3	1	0.18
30	4011	堀之内紀代子	岡山	5.58	49	2	2	0.18
31	3175	渡辺　千草	神奈川	5.60	22	1	0	0.19
32	4464	山下　友貴	静岡	5.94	27	2	1	0.17
33	3140	佐藤　幸子	岡山	5.51	22	5	0	0.21
34	4399	松本　晶恵	群馬	5.39	34	3	1	0.19
35	4065	金田　幸子	岡山	5.92	51	3	0	0.16
36	4304	藤崎小百合	鹿児島	5.80	25	2	1	0.16
37	4286	平田さやか	東京	5.40	37	2	0	0.16
38	4501	樋口由加里	岡山	5.41	30	4	1	0.17
39	4045	佐々木裕美	山口	5.60	39	1	1	0.16
40	3579	中里　優子	埼玉	6.22	32	3	0	0.17
41	3999	大瀧明日香	愛知	6.26	33	4	0	0.19
42	4225	土屋　千明	群馬	5.29	23	3	0	0.16
43	4499	滝川真由子	愛知	5.21	24	1	0	0.18
44	4502	遠藤　エミ	滋賀	5.40	30	5	0	0.16
45	3604	武藤　綾子	福岡	4.98	20	1	0	0.22
46	3801	五反田　忍	大阪	5.29	34	3	1	0.17
47	3994	茶谷　　桜	滋賀	4.68	19	0	0	0.20
48	2983	鵜飼菜穂子	愛知	5.56	21	1	0	0.18
49	4313	西村美智子	香川	5.48	22	2	0	0.18
50	3254	柳澤　千春	香川	5.07	18	2	0	0.23
51	4349	犬童　千秋	宮崎	5.02	20	1	0	0.18
52	4433	川野　芽唯	福岡	4.49	17	0	0	0.22
53	4246	喜多那由夏	静岡	4.57	22	0	0	0.17
54	3611	岩崎　芳美	徳島	5.96	27	2	1	0.17
55	4243	西村　　歩	大阪	5.28	27	1	0	0.17
56	4117	廣中智紗衣	神奈川	5.30	19	0	0	0.23
57	3486	渋田　治代	福岡	5.14	18	0	0	0.21
58	4244	鈴木　成美	静岡	4.38	13	0	0	0.18
59	4170	西坂　香松	香川	4.46	12	2	0	0.20
60	3225	松村　昌子	東京	4.61	10	2	0	0.23
61	3707	野辺　香織	埼玉	4.31	9	1	0	0.23
62	4611	今井　美亜	富山	4.68	27	1	0	0.19
63	3317	大山　博美	福岡	4.14	14	0	0	0.21
64	3298	定野　久恵	静岡	4.87	13	0	0	0.20
65	3182	久保田美紀	群馬	4.84	14	0	0	0.22
66	4530	小野　生奈	福岡	4.91	17	0	0	0.18
67	3650	太田　雅美	佐賀	4.32	23	0	0	0.17
68	3355	橋谷田佳織	千葉	4.64	10	0	0	0.29
69	3177	宮本　紀美	東京	4.32	8	0	0	0.21
70	4400	加藤　奈月	福井	4.49	17	0	0	0.20

大村における女子戦の傾向

実績機を駆る選手がリードする!?

大　村での純粋な女子戦は、昨年8月の蛭子能収杯「真夏の女王決定戦」にまで遡る。その節では、全72走で逃げは33回、差し、まくり、抜きは、それぞれ10回ずつで、まくり差しが9回。逃げが46%を占めていた。ただ、3連単の平均配当は4120円と本命決着が多い大村にしてはやや高めだった。優勝したのは2号艇の岩崎芳美で、2M抜きでの決着。3連単は8890円と荒れた。

昨年12月末のクリスマス男女W優勝戦は、7日間のロングランシリーズ。女子は優勝戦1号艇の日高逸子を、4号艇の栢場優子が5コースからまくり一撃で優勝。こも3連単は7950円の好配当となった。節間の決まり手は、全31走で、逃げが11回、差し、抜きが4回ずつ、まくりが6回、まくり差しが5回。平均配当は9160円で3連単の万舟券は8回も出た。

一番参考になるのが、新ペラ制に移行してからのGⅡ男女ガチンコMB大賞で、恐らくその時のメンバーの大半が賞金女王決定戦に出場するはず。準優から男女混合戦となったので、予選4日間のデータを集計してみよう。全24走で、逃げは10回、差しは2回、まくりとまくり差しは4回ずつで、抜きは3回、恵まれが1回。予選最終日に3艇Fで平均配当を下げた割には、8490円と高めだった。優勝戦は、秋山直之、吉田弘文、馬袋義則、赤坂俊輔の記念常連と日高逸子を相手に、宇野弥生が4コースからまくり一撃で特別戦初V。3連単は1万3670円の高配当をつけた。

シリーズ全体を見渡すと、持ちペラ制だった頃とは明らかに違い、優勝した宇野を筆頭に、大瀧明日香や海野ゆかりなど、実績機を手にした選手たちの動きが目立っていた。中堅下位機を引いた横西奏恵は、辛うじて準優へ進むも、上位機には大差をつけられていた。予選4日間の万舟券は6回と、やや少なめだったが、配当的には6000円～8000円の中穴配当が多く、3ケタ配当は3艇Fのレースを含め4本だけだった。

なお大村では、11月16日から21日まで女子リーグ第7戦が開催される。前哨戦として大いに注目したい。

スタートから果敢に攻める藤崎小百合

笹川賞の常連ともなりつつある永井聖美

短期決戦をどう戦う？

調整力のあるベテランに利!!

賞　金女王決定戦は4日間の短期決戦。良いエンジンを引いた選手が圧倒的に有利なことは間違いない。じっくりと構えて調整している暇はないからだ。つまり、エンジン抽選は極めて重要と言えるのだが、女子戦におけるエンジン抽選には少し注意しておきたいことがある。

女子戦で、エースモーターを引いた選手が序盤で目立たないケースはよくある。エンジン勝率とは、基本的に男子選手によって作られるものだ。体格や筋力など考えると、男子用の調整になっていることが多く、女子には合わないケースがある。それが新ペラ制度になってからより顕著になっているのは見逃せない。女子選手からは「こんな調整ではとても乗れない」という声はよく聞く。つまり、男子と女子で調整の仕方が少し違うということ。

その辺を考慮すると、短期決戦ではいかに早く調整を合わせられるかが鍵となる。山川美由紀は、新制度ペラの調整法はつかんでいるようで、それだけでも大きなアドバンテージを握っているといえる。せっかくエンジンにパワーがあってもそれを引き出せるかは調整次第だ。

エンジン勝率よりも、前日や直前の気配をしっかり把握することで舟券の成績は上がるはず。スタート展示で起こしから行き足を確認し、展示航走でターン回りを見極めれば気配はかなり察知できるはず。また、直前の選手インタビューなども出来れば聞きたいところ。「調整が合ってない」とか「調整の方向性は分かった」など『調整』というキーワードには敏感に反応して損はない。いずれにしても、調整力という点においては経験豊富なベテランの方が短期決戦では圧倒的に有利になるだろう。あとは枠番抽選という『運』をどれだけ味方にできるかだが…。

エンジン3強は16、50、41号機

今　年2月に新エンジンに変わって8カ月が経ち、エンジン相場は固まっている。タイプは今年度の更新から全国統一化されている321型ではなく、従来の301型だ。4月末に新ペラ制度が始まったが、9月末時点での2連対率上位8機は、乗り手を選ばず上位級に仕上がっている。

初下ろしからエースの座に居座り続けているのは16号機で、4月の60周年で中村亮太の地元記念初優出を後押し。7月の男女ガチンコMB大賞でも萬正嗣が選手間で評判の足に。

2連対率1位の50号機は、乗り手によって出足型になったり伸び型になったりする。7月のMB大賞では海野ゆかりが伸び型に仕上げていた。予選最終日のF戦で賞典除外となったが、足は男女含めてトップ級だった。

16、50号機に匹敵するパワーがあるのは41号機。3月のMB誕生祭で森高一真が、7月の男女ガチンコMB大賞では宇野弥生が、それぞれ優勝。9月には鈴木賢一が優勝、次節の野長瀬正孝も超抜で優勝戦の1号艇を手にした実績を残している。この3機がエンジン3強とみていい。

タイプ別だと、59、73、47、16号機は行き足から伸びにかけてが良くなる傾向があり、11号機は7月の男女ガチンコMB大賞で岡崎恭裕がターン回りを強力に仕上げてからバランス型に仕上がっていて、9月中旬には松元弥佑紀が強カメンバー相手にカドの4コースからひとまくりしている。その一方で、9位の12号機は乗り手に恵まれていて、数字ほどのパワーはない。

2連対率10～30位では、53、20、60、65、23、32号機もいい動きをしている。出足型に仕上がるのは53、20、23、32号機で、行き足や伸びが仕上がるのは60、65号機だ。

決戦の時を静かに待つ大村のピット

大村全エンジン評価表

M番	勝率	2連対率	出足	回足	伸び	評価
11	6.28	44.3%	○	◎	◎	85
12	5.67	42.7%	○	◎	○	50
13	4.91	26.2%	○	○	◎	60
14	4.44	22.8%	○	△	△	30
15	5.12	31.5%	○	○	◎	60
16	6.33	45.6%	◎	◎	○	90
17	5.07	34.3%	○	○	◎	60
18	4.40	24.0%	△	△	○	25
19	5.18	35.2%	○	○	○	50
20	5.47	36.7%	◎	◎	○	65
21	5.12	33.3%	○	○	○	55
22	5.18	33.5%	○	○	○	50
23	5.31	33.5%	○	◎	○	55
24	4.76	23.6%	○	○	○	40
25	5.19	35.4%	○	◎	○	60
26	4.35	26.3%	△	△	○	30
27	4.55	22.6%	△	△	○	20
28	5.02	29.3%	△	○	○	35
29	4.94	30.0%	○	○	○	35
30	5.09	32.8%	○	○	△	40
31	4.35	25.8%	○	○	○	45
32	5.46	34.4%	○	◎	○	60
33	4.45	22.9%	○	○	△	35
34	4.79	32.3%	◎	◎	○	60
35	4.42	27.4%	△	△	○	30
36	4.51	25.1%	△	○	○	30
37	4.65	28.6%	○	△	△	30
38	5.48	38.4%	○	○	○	45
39	5.01	30.3%	○	○	○	40
40	5.01	31.8%	○	○	△	35
41	6.44	48.3%	◎	◎	◎	90
43	5.69	39.5%	○	○	◎	60
44	3.73	17.7%	△	△	○	25
45	4.99	30.1%	○	○	○	35
46	4.68	28.4%	○	○	◎	55
47	5.91	44.0%	○	◎	◎	75
48	5.67	37.9%	○	○	◎	65
49	5.60	36.5%	◎	○	◎	80
50	6.32	52.0%	○	◎	◎	85
51	5.23	31.6%	○	○	○	50
52	5.25	34.6%	○	○	○	50
53	5.64	40.8%	◎	◎	○	70
54	5.04	34.7%	○	○	○	50
55	5.89	35.1%	○	○	○	65
56	4.90	35.4%	△	△	○	30
57	5.71	40.0%	○	○	○	50
58	5.08	34.8%	○	○	○	55
59	6.38	46.4%	○	◎	◎	80
60	5.83	36.5%	○	◎	◎	70
61	5.74	41.0%	○	○	◎	65
62	5.45	37.9%	○	○	○	45
63	5.05	32.8%	○	○	○	50
64	4.90	30.0%	○	○	△	45
65	5.12	36.1%	○	◎	◎	65
66	5.39	36.6%	○	○	○	50
67	4.17	19.5%	△	○	△	25
68	4.68	30.8%	△	△	○	30
69	4.79	27.1%	△	○	○	45
70	4.78	26.8%	○	○	○	45
71	4.70	30.8%	△	○	○	40
72	6.14	45.6%	○	○	◎	70
73	5.98	44.1%	○	◎	◎	80
74	4.74	26.8%	○	○	◎	65
75	4.81	29.9%	○	○	○	50
76	5.61	38.5%	○	○	○	50